

年 月 日

(宛先) 津幡町消防署長

申告者 住 所
職 業
電 話
氏 名 (歳)

り災申告書 (車両、船舶、航空機、林野、その他)

1	り災年月日	年 月 日		り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者	
	り災場所	河北郡津幡町				
2 車 両	運転者氏名			購入年月		
	用途別			購入金額		
	自動車登録番号			年 式		
	焼けた箇所(物) (積載物を含む)	消火のため濡れ、汚 れ、壊れた箇所 (物)	そ の 他		見積額 (円)	
3 船 舶 ・ 航 空 機	船長・機長名			船名・機名		
	用途・機種			就航年月		
	トン数・最大積載 重 量			年 式		
	焼けた箇所(物) (積載物を含む)	消火のため濡れ、汚 れ、壊れた箇所(物)	そ の 他		見積額 (円)	
4 林 野	焼けた樹木名等	樹 齢	胸高直径	本 数	焼けた程度	見積額 (円)
		年	cm	本		
		年	cm	本		
		年	cm	本		
		年	cm	本		
		年	cm	本		

5 その他	り災した物件	購入又は 製作年月	購入又は 製作費用	り災別	見積額(円)
				焼・水・爆・他	
				焼・水・爆・他	
6	火災 保険	契約会社名		契約年月	保険金額(万円)

※記入に際しては、下記事項を必ずお読みください。

(各欄共通)

焼けた箇所とは、火災により燃えた、又は熱により破壊された箇所をいいます。

その他とは、煙によって汚れた、搬出等により壊れた箇所をいいます。

見積額は、修理費用や、積載物が商品の場合はその価格などをもとに損害を見積もった金額を記入してください。

(1の欄)

り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

り災した場所は、車両などが火災になった場所を記入してください。

(2の欄)

運転者氏名欄は、申告者と異なる場合のみ記入してください。

用途別の欄には、乗用車、貨物車、貨物乗用車、タクシー、乗合バス、自動二輪車、機関車、客車等の別を記入してください。

(3の欄)

用途、機種別の欄には、漁船、プレジャーボート、旅客機、観測機等の別を記入してください。

(4の欄)

焼けた程度の欄には、表皮のみ、・枝・全部等を記入してください。

(5の欄)

その他の欄には、上記以外の焼損物について具体的に記入してください。

(例) 塀、看板、庭木等

焼…火災により焼けたもの又は熱によって炭化、溶融又は汚損したものなど

水…消火の水で濡れ、汚れ、又は消火のために壊れたものなど

爆…爆発により、壊れたものなど

他…煙により汚れた物、運び出す時に壊れたものなど

(6の欄)

複数の火災保険に加入している場合は、契約会社ごとにすべて記入してください。

備考

1.この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

2.この申告書は、り災した物件1件につき1枚を提出してください。

3.この申告書は、り災した日から7日以内に提出してください。

4.この申告書でわからないことがありましたら、下記担当まで連絡してください。

津幡町消防署 担当：

電話：